

兜町の御意見番

平野憲一の相場 表街道／裏街道

第519回



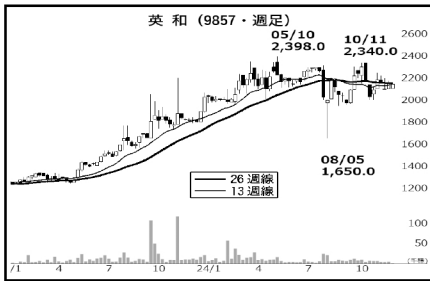
平野憲一氏プロフィール
1970年立花証券入社、2006年執行役を経て、2014年7月独立。現在、ケイ・アセット代表。株一筋50年のマーケットアナリストとして鋭い分析に定評がある。日経CNBC経済解説委員会コメンテーター。日本証券アナリスト協会検定会員。

英和(9857・S)は

計測・制御機器中心の技術専門商社です。連結事業ウエートは工業用計測制御機器48%、環境計測・分析機器10%、測定・検査機器4%、産業機械38%となっています。

2025年3月期第2四半期の連結業績は売上高201億9500万円(前年同期比5・2%増)、営業利益10億8700万円(同21・7%増)、経常利益11億1800万円(同18・3%増)、中間純利益8億2900万円(同32・5%増)と増収大幅増益となりました。これは、防災・減災、国土強靱(きょうじん)化に関連する特殊車両に関する受注が堅調に推移し、化学業界や電力業界に向けては、老朽化した生産設備の更新需要や生産性向上を目的とするデジタル技術を活

英和 休養十分で上放れ迫る



用した投資需要をうまく取り込めたためです。生産設備の高稼働状況を背景に造船業界向けの販売も伸びました。

25年通期見通しの売上高440億円(前期比1・6%増)、営業利益23億5000万円(同1・1%増)、経常利益24億1000万円(同0・5%減)、当期純利益16億8000万円(同0・7%増)に対する進捗率は、売上高45・9%、営業利益46・3%、経常利益

用した投資需要をうまく取り込めたためです。生産設備の高稼働状況を背景に造船業界向けの販売も伸びました。

25年通期見通しの売上高440億円(前期比1・6%増)、営業利益23億5000万円(同1・1%増)、経常利益24億1000万円(同0・5%減)、当期純利益16億8000万円(同0・7%増)に対する進捗率は、売上高45・9%、営業利益46・3%、経常利益

付けるなど動きを見せています。12月2日現在の株価2110円の配当利回りは3・32%、予想PER7・98倍、PBR0・83倍と割安感十分です。休養半年の日柄も十分に、まずはBPS(1株当たり純資産)の2548円狙いで面白いと思います。

※毎週水曜日に掲載します。

46・4%、最終利益49・3%

%と下期に若干負担がかか

っているように見えます

が、今期は、23年4月より

スタートした中期3力年経

営計画の2年目となり、重

点戦略である既存顧客への

の注力を掲げ、DX、グリ

ントランスフォーメーシ

ョン(GX)、社会資本整備

の3分野をテーマに、全国

展開した営業拠点網の活用

が進んでいますので、十分

達成できるとともに、さら

なる数字の上積みも考えら

れます。

期末配当は35円で、実質

年間配当は5円の増配にな

ります。株価は23年5月か

ら24年5月まで安定して上

昇し、丸1年で2倍になっ

た後、2100円前後(8

月5日の1650円は例外

として)のみ合いを今日

まで続けていますが、10

月15日には一時2337円を

付けるなど動きを見せてい

ます。12月2日現在の株価

2110円の配当利回りは

3・32%、予想PER7・

98倍、PBR0・83倍と割

安感十分です。休養半年

の日柄も十分に、まずはB

PS(1株当たり純資産)

の2548円狙いで面白い

と思います。

※毎週水曜日に掲載します。